つべつ
社協だより
第100号

編集　社会福祉法人　津別町社会福祉協議会　令和４年７月１日発行
https://tsubetsu-shakyo.or.jp/
https://www.facebook.com/tsubetsushakyo/

令和４年度の赤い羽根ピンバッジデザイン決定

８年目を迎える赤い羽根ピンバッジ。今年度は小学生にデザインを公募し、３名の応募の中から、現中学１年生の髙田彩音さん（左から２番目）のデザインに決まりました。「まる太くん」と「双子の桜」とのコラボ。３月２７日に社会福祉協議会窓口で贈呈式を行い、７月に完成予定。社会福祉協議会の窓口等に置く予定です。今年の夏祭りで募金ブースの設置を予定していますので、是非とも見に来て下さい。他の募金グッズもありますので募金をお願いします。
※ピンバッジ募金については、５００円以上の募金で１個お渡ししています。制作費を除いた金額が地域の福祉活動を応援する「赤い羽根共同募金」へ全額寄付される仕組みとなっております。

この社協だよりは、共同募金の配分金を活用しています。

令和3年度事業と決算の報告

令和3年度も、町民の皆さまから会費・寄付金・ボランティア支援などたくさんの善意をいただき、事業を展開してまいりました。令和3年度の事業報告と収支決算が6月24日の評議員会において、次のとおり承認されました。

Ⅰ　事業報告の概要

令和３年度津別町社会福祉協議会の活動は、「第２期地域福祉計画・第5期地域福祉実践計画（令和２年度～令和６年度）」の２年次の取り組みをもとに推進してきました。しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響は、活動にも大きな影響を及ぼし、未執行事業や縮小した事業がありました。

地域からは、生活が不活発になり、心身機能の低下等がみられたことで、サロン事業の重要性の声が届きました。コロナは、私たちに外出したり人と会ったりする中で自然と体や頭を動かしており、それが心身機能の維持につながっていることを再確認させてくれました。

この状況化でも、感染対策を念頭におきながら、介護予防や健康維持についてどう取り組んでいくのかを今後の課題としたところです。また、福祉教育プログラムについて学校との協議を行うことができ、令和４年度中にプログラムを作成することとなりました。

津別町と共に、平成27年度の「地域相互支援型自治体推進モデル構築事業」から平成30年度に「多機関の協働による包括的支援体制構築事業」を取り組み、身近な福祉相談所「ぽっと」の活動を進化・拡大させつつ、町内での全世代型の包括的支援体制構築に取り組んできた中で、体制整備の手段として、令和３年度から「重層的支援体制整備事業」を取り進めています。

今年度は、相談支援包括化推進員が各相談窓口を繋ぎ、重層的支援会議の開催実績はありませんでしたが、相談員支援会議や同意を得ていない段階での支援会議を実施してきました。寄り添った支援から出口支援となる参加支援や地域づくりに向けた支援へと拡がりつつあります。

また、「豆のわプロジェクト会議」として手をつなぐ育成会等と青大豆の栽培に取り組みました。地域住民や障がい者がともに活動を通し繋がり合いながら、次年度以降も役割を整理しプロジェクト会議を継続していきます。

Ⅱ　重点項目

１　重層的支援体制整備事業実施による包括的相談支援体制の充実

（1）重層的支援体制整備事業の中心的事業者としての活動
（2）相談支援包括化推進の役割と機能
（3）身近な福祉相談所ぽっと
（4）ひきこもり者等社会的孤立者への支援
（5）権利擁護に関する取り組みの充実

２　地域の支え合い活動の推進

（1）自治会内における地域支え合い活動の取り組み
（2）介護予防いきいきポイント事業の推進

３　生活支援サービスの充実

（1）生活支援サポート事業の推進とコーディネーターの取り組み
（2）認知症の人と家族の支援など認知症地域支援推進員の活動

（3）福祉有償運送事業（移送サービス）の実施

（4）既存の福祉サービス事業等の充実

4　災害救援活動におけるボランティアセンターの運営

5　町内の社会福祉法人や介護・福祉事業所との連携強化

6　社会福祉協議会事務局活動の充実

（1）社会福祉協議会財政基盤の確立

（2）広報活動の充実

（3）事務局体制の整備

【実施した主な事業・サービス】

◆あんしん生活サポートセンターの運営　◆いきいきサロン活動の推進　◆介護予防いきいきポイント事業　◆相談支援包括化推進事業　◆多機関協働推進事業　◆アウトリーチ等継続支援事業　◆共助の基盤づくり事業　◆参加支援事業　◆生活支援体制整備事業　◆生活支援サポートセンター事業　◆認知症地域支援・ケア向上事業　◆福祉有償運送事業　◆命のバトン配布事業　◆給食サービス◆介護器具の貸し出し　◆ふれあい郵便　◆あんしん電話　◆広報活動の推進　◆ボランティア活動の推進　◆安心電話の助成　◆地域老人懇談会への助成事業　◆サークルぴゅあ　◆津別町老人クラブ連合会事務局の運営　◆福祉資金貸付事業　◆訪問介護　◆訪問入浴介護　◆障害者の支援

◆令和３年度　地域福祉推進事業会計決算

科　目	決　算　額（円）	説　明
収　入　合　計	56,515,626	会費・寄附金・補助金・繰越金等
支　出　合　計	56,356,621	人件費・事業費・事務費等
収入 − 支出	159,005	次年度へ繰越

◆令和３年度　介護事業会計決算

科　目	決　算　額（円）	説　明
収　入　合　計	33,294,147	介護保険収入・受託金・繰越金等
支　出　合　計	21,230,326	人件費・事業費・事務費等
収入 − 支出	12,063,821	次年度へ繰越

◆令和３年度　福祉資金貸付事業会計決算

科　目	決　算　額（円）	説　明
収　入　合　計	2,035,438	償還金収入・繰越金等
支　出　合　計	597,687	貸付金等
収入 − 支出	1,437,751	次年度へ繰越

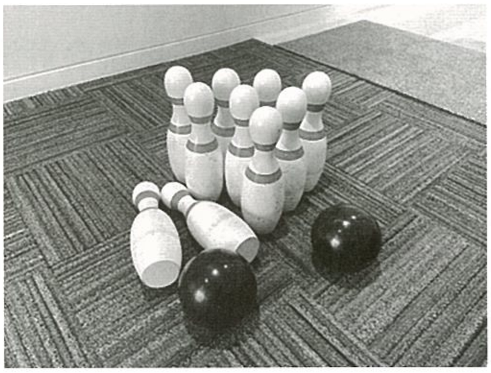
体験会で遊び方もバッチリ☆

５月２７日、サロンや老人クラブの運営担当者を対象としたレクリエーション講習会を開催しました。テレビ番組でも話題となっているフィンランド発祥の「モルック」など３つのゲームを紹介し、各サロン等で活用できるよう体験していただきました。サロンや老人クラブは、地域の健康づくりや交流の場として、毎月工夫をこらした運営がなされています。レクリーション用具がプログラム考案の一助となるよう引き続きご紹介していきたいと思います。

必要に応じて
遊び方の説明にも
うかがいます

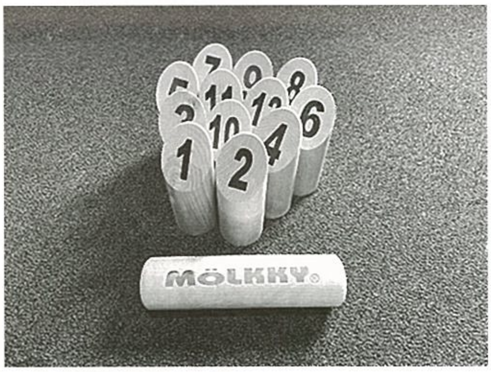
○輪投げ

○室内ボウリング



○ボッチャ

○モルック



地域の行事などで ご活用ください!!

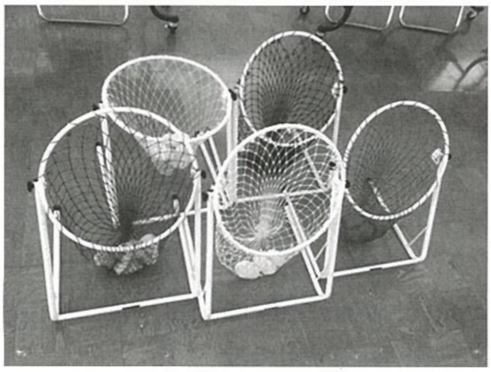
あなたの地域の支え合い

社会福祉協議会では、町民のみなさんが安心して津別町に住み続けられるよう、支え合いの取り組みをサポートしています。地域で集まり交流する月１回のサロン活動は現在１３ヶ所開催されています。給食の配達やごみ出し支援などにも、多くのボランティアに参加いただき、津別町の住民パワーを強く感じる毎日です。
いまの津別町を支えているのは、町民のみなさん自身です。津別町が最期まで元気に暮らせるまちでいられるよう、これからもご協力よろしくお願いします。また、身近にある支え合いを見つけた際には、社協にお知らせください。担当が遊びにうかがいます。

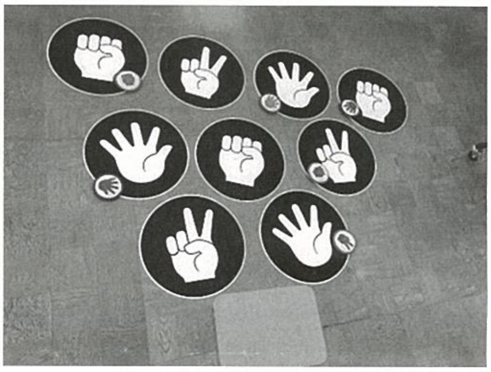
レクリエーション用具

貸し出ししています

○玉入れ



○じゃんけんペタンコ



○バッゴー

○じゃんけんピッチング

ちょっとした困りごとありませんか？

ごみ出しが大変

窓ふきを頼みたい

お話し相手がほしい

＊生活支援サポート事業＊

利用料金は
３０分１００円

町内のサポーターが３０分程度日常生活の困りごとをお手伝いします

これまでの活動

・お話し相手　・窓ふき　・カーテン洗濯

・室内清掃　・さんぽ同行　・ごみ出し

・お弁当配達　・神棚幕取り外し　などなど

利用できる方

○６５歳以上の方で
（その他応相談）

・要介護認定を受けている

・チェックリスト（町）に該当する

利用方法

・地域包括支援センターへ相談
（登録のためのチェックをします）

・社協の訪問調査

・利用チケット購入

問い合わせ：津別町社会福祉協議会　76-1161

LINE ✉ メールでの相談始めました

仕事をしたいけど、どうしたら良いか…

最近仕事を休みがちで…先行きが不安・・・

子どもが部屋に閉じこもったまま出てこない

人と関わるのが怖い…

まずはお話を聞かせて下さい

1人で抱え込まずに、相談することが大事です

いっぽサポートステーションはひきこもり状態にある人や障がいがあるため社会的に孤立している人などを対象に、家族以外の方々ともつながりを持って行くための第 1 歩が踏み出せるようお手伝いするセンターです。

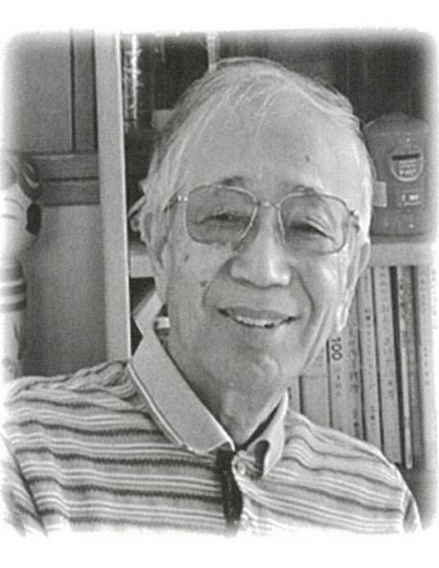
いっぽサポートステーション公式アカウント

いっぽサポートステーション e-mail アドレス ippo@tsubetsu-shakyo.or.jp

＊－

ボランティア 輝く人

共　和
中右　秀雄 さん



姉が認知症を患い、兄弟で一番下ということで自分が姉の介護に携わることになり、戸惑いや苦労もあったそうです。無理かなと思ったこともありましたが、社協や皆さんの力があったからここまでやれてこれたと話をされる。お世話になった分を何か手伝えたらと共同募金委員会の評議員も引き受けたこともあり、今は、社協あぐりで種蒔きから草取り、収穫と炎天下もなんのその・・・大変ですが、奥さんからの「あなたのできることはやったらいい」と応援もあり、ボランティアを続けられています。

また、夢ふうせんののかの運営推進委員も続けられ、これもお返しですからと、温厚な目で語られました。

心あたたまるご寄付ありがとうございました。

（令和4年3月18日から令和4年6月17日）

社会福祉協議会へ

◆香典返しを廃して

西3条　標　功　様　・　本町　佐藤光子　様　・　東岡　松木憲賀　様
恩根　鹿中徳三郎　様　・　共和　山田新治　様　・　達美　松崎博好　様
共和　今多美佐夫　様　・　共和　酒井真知子　様

◆その他

津別混声合唱団　様　・　津別町寿大学社交ダンス教室　様

物品寄付

◆津別ライオンズクラブ　様　　使用済切手515枚

指定寄付

◆西町自治会へ　　西3条　標　功　様
◆西区老人クラブへ　　西3条　標　功　様
◆活汲老人クラブへ　　東岡　松木憲賀　様
◆恩根ひまわりクラブへ　　恩根　鹿中徳三郎　様
◆新栄生きがいクラブへ　　共和　酒井真知子　様
◆共和第2自治会へ　　共和　酒井真知子　様

つべつ護美の会　代表　篠原　眞稚子

6月11日(土)に開催した第10回チャリティリサイクル市の収益金の一部を社協に寄付していただきました。ありがとうございます。

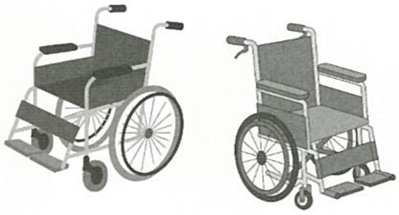
車イスの貸出について

■短期貸出（1ヶ月以内）

・無料で貸出します。

■長期貸出はいたしません。

貸出している業者を紹介いたします。
※詳細については、お問い合わせ下さい。



編集後記

社協が法人化して31年が経ちました。困ったことがあったときに「社協に相談してみよう！」と思ってもらえるような場所にしたいです。さあ　頑張ろう！　（K）